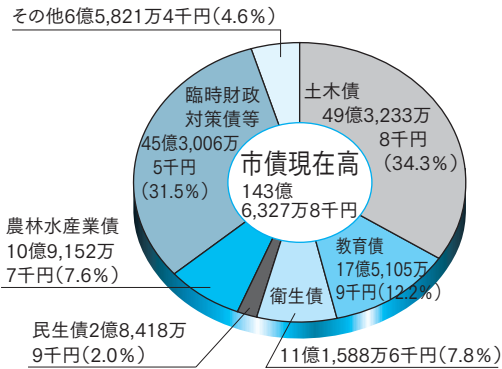


# 一般会計

## 長期借入金(市債)の状況

平成24年3月末現在、市債の現在高は143億6,327万8千円であり、その目的別内訳は下図のとおりです。これを住民1人当たりにしたと、38万4,446円の借金となります。

なお、出納整理期間内にあと7億9,037万4千円借り入れる予定です。



※各事業の区分は次のとおりです。  
 土木債…住宅、道路、公園など  
 教育債…学校、文化施設など  
 衛生債…保健センターなど  
 民生債…保育園、老人福祉施設など  
 農林水産業債…漁港、クリークなど  
 臨時財政対策債等…地方交付税の振替制度として財源不足を補うための特例債など  
 その他…消防施設、災害復旧など

## 市有財産の状況

土地	2,719,563.96㎡
建物	175,201.20㎡
車両	81台
基金	
◎現金	1,622,070千円
◎繰替運用金	0千円
◎貸付金	1,602千円
◎土地	2,853.29㎡

## 一時借入金の状況

一時借入金 0千円  
 (平成24年3月31日現在)

## 平成23年度一般会計予算執行状況

(平成24年3月31日現在)

### 歳入

収入済額126億2,804万3千円(収入率=92.2%)

(単位:千円)

	予算現額	収入済額		
		上半期	下半期	計
市税	3,603,756	2,063,799	1,730,898	3,794,697
地方交付税	3,500,000	2,425,843	1,511,342	3,937,185
市債	915,800	0	23,700	23,700
国庫支出金	1,841,610	902,914	736,281	1,639,195
諸収入	598,880	37,833	686,158	723,991
その他	3,234,755	1,053,527	1,455,748	2,509,275
計	13,694,801	6,483,916	6,144,127	12,628,043

### 歳出

執行済額111億4,937万9千円(執行率=81.4%)

(単位:千円)

	予算現額	支出済額		
		上半期	下半期	計
民生費	5,092,208	1,978,186	2,460,679	4,438,865
土木費	1,007,968	217,857	335,104	552,961
公債費	1,541,053	759,503	499,229	1,258,732
教育費	940,410	414,494	408,518	823,012
総務費	1,584,236	551,506	514,391	1,065,897
衛生費	1,040,983	390,272	474,698	864,970
農林水産業費	832,999	175,072	525,426	700,498
商工費	697,192	591,966	71,037	663,003
その他	957,752	395,865	385,576	781,441
計	13,694,801	5,474,721	5,674,658	11,149,379

### 一般会計 歳出予算の執行状況

平成24年3月31日現在の主な歳出予算の支出済額は、民生費で四十四億三千八百八十六万五千円(支出済額の予算現額に占める割合である執行率は87.2%、以下同じ)、土木費で五億五千二百九十六万千円(54.9%)、公債費で十二億五千八百七十三万二千円(81.7%)、教育費で八億二千三百一十二千円(87.5%)、総務費で十億六千五百八十九万七千円(67.3%)となっています。

歳出予算現額の総額は百三十六億九千四百八十万千円、支出済額の総額は百一億四千九百三十七万九千円であり、執行率は81.4%です。

なお、平成24年5月31日までの出納整理期間内に約十七億円の執行を予定しており、最終的な執行額は百二十八億五千万円(執行率は93.8%)程度の見込みです。

以上のように、各款とも予算執行計画どおりに確実な財政運営を行っています。

平成23年度下半期

# 財政公表



## 大川市の人口と世帯

人口 37,361 人  
 世帯 13,121 世帯  
 (平成24年3月31日現在)

財政状況の公表は、市財政の実情を市民のみなさんに報告し、充分なご理解をいただくとともに、市の財政運営に対してより一層のご協力をお願いするため、毎年2回定期的に行っています。

今回は、平成23年10月1日から平成24年3月31日までの期間における予算の執行状況、長期借入金(市債)の状況、市有財産の状況、一時借入金の状況などについてお知らせします。

### 一般会計 歳入予算の執行状況

平成24年3月31日現在の主な歳入の収入済額は、市税で三十億九千四百六十九万七千円、地方交付税で三十九億三千七百十八万五千円、市債で二千三百七十万円、国庫支出金で十六億三千九百九十九万五千円であり、予算現額と比較すると、市税、地方交付税で一億九千九十四万四千円、四億三千七百八十八万五千円のプラス、市債、国庫支出金で八億九千二百一十万円、二億二千四百一十二万五千円のマイナスとなっています。

歳入予算現額の総額は百三十六億九千四百八十万千円、収入済額の総額は百二十六億二千八百四十三万三千円、収入率(収入済額総額の予算現額総額に占める割合)は92.2%です。

なお、予算現額に対し収入済額がマイナスとなっている市債については、平成24年5月31日までの出納整理期間内に、七億九千三百七十四万四千円の収入を見込んでいます。